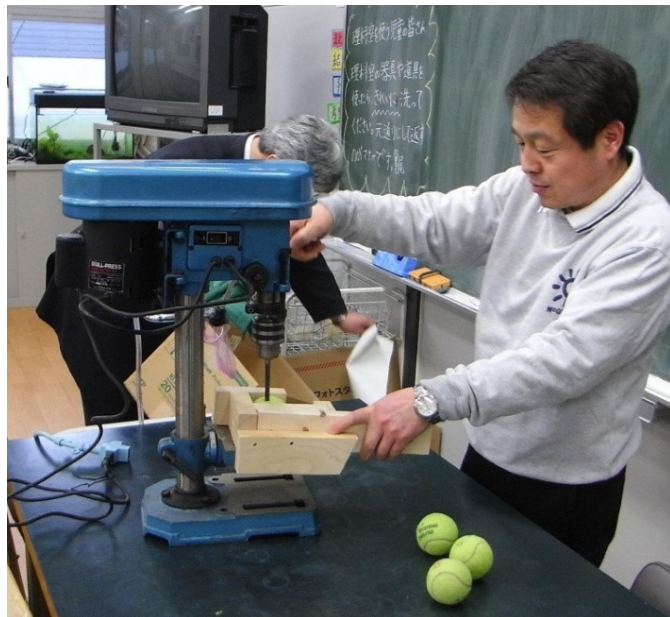




おやじの会では恒例となりました、テニスボールの穴開け作業を行いました。四月からの新学期を前に、新入生を迎える準備も着々と進んでいます。この日の穴を開けたボールは約600個、半月ほど乾燥させたのち、四月の初めにはめ込み作業を行う予定です。

## テニスボール穴開け作業（3月14日）

新学期からは、今年度よりも1クラス増えて、全校クラス数が14から15になります。新一年生約100名につき、机と椅子で4×2=8本の脚、合計800個が必要になります。卒業する六年生の約60×8=480個のうち、傷んでいるボールを除いた数を使い回すとして、その他の学年の傷んでいるボールを交換するためにも、1,000個近いボールを新たに用意しなければなりません。



## 新兵器登場！？

以前は、錐やカッターナイフを使って、手作業でテニスボールに穴を開けて、そこから十字に切れ込みを入れていましたが、最初の穴開け作業が、とても力の要る大変な作業でした。

今回からは、強力な電動ドリルを使って、大きさ5mm程度の穴を開けて、その穴を足掛かりに切れ込みを入れることが出来、穴開け作業が少し楽になりました。

テニスボールの中には、圧力を保つための特殊な気体が入っていますが、穴を開けることによって、その気体が空気に触れると、液体に変化します。この液体も含めて、テニスボールの中からは微量の有害物質が発散することがあるそうです。

過去二年間、幸い三日野小では、発散物質による影響は出ておりませんが、念には念を入れて、この液体を完全に絞り出すとともに、机や椅子の脚にはめ込む前に、十分に乾燥する時間を取るようになりました。

今日、穴開け作業をしたのは、全部で600個前後でしたが、これらは約半月乾燥した後、四月の新学期前に、はめ込み作業を行う予定です。

あわせて、既にはめ込んであるテニスボールの点検を行い、外れていたり、緩んでいたりするボールの交換作業も行う予定です。

## 《編集後記》

今年度のおやじの会活動も、これで一区切りです。四月からは、新入生の保護者の皆様にもご参加頂き、おやじ自身が楽しめる活動をたくさん進めて参りたいと思います。今後ともご声援をよろしくお願い致します。  
(文責山田)